

甲斐市議会 脱炭素社会推進事業特別委員会 会議録

1. 開催日時 令和6年6月18日

2. 招集場所 甲斐市役所委員会室A

出席委員（8名）

委員長	赤澤厚君	副委員長	樋口孝之君
	安倍健治君		保坂康君
	加藤敬徳君		金丸寛君
	小澤重則君		松井豊君

欠席委員（なし）

傍聴議員（1名）

議長 秋山照雄君

職務のために出席した者の職氏名

議会事務局長	中澤一昭	書記	藤井涼子
書記	深澤隼人		

審査内容

1 正副委員長の互選

開会 午後 零時 18分

○書記（深澤隼人君） ご起立願います。

相互に礼。

ご着席ください。

お疲れさまでございます。

ただいまから脱炭素社会推進事業特別委員会を開催します。

本日の委員会は、先ほど議長より招集がありましたとおり、案件は正副委員長の互選となります。座長は、委員会条例により年長委員であります金丸寛委員の進行で行うこととなりますので、よろしく願いいたします。

それでは、金丸寛委員、よろしく願いいたします。

○臨時委員長（金丸 寛君） では、これより脱炭素社会推進事業特別委員会を開会いたします。

本日の委員会は、初めての委員会でありますので、委員会条例第10条第2項の規定により、委員長が決まるまでの間、年長の私が委員長の職を行うことになっております。よろしくご協力のほどをお願いいたします。

では、これより委員長の互選を行います。

委員長の互選については、会議規則第126条第5項の規定により、指名推選によりたいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時委員長（金丸 寛君） 異議なしと認めます。

したがいまして、委員長は指名推選によることに決定いたしました。いかがいたしましたでしょうか。

安倍委員。

○委員（安倍健治君） 赤澤厚委員を推薦したいと思います。

○臨時委員長（金丸 寛君） ただいま安倍委員から推薦がありましたが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時委員長（金丸 寛君） ご異議なしと認めます。

それでは、委員長を指名いたします。

脱炭素社会推進事業特別委員会委員長には、赤澤厚委員を指名いたします。

これに異議はありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時委員長（金丸 寛君） ご異議なしと認め、脱炭素社会推進事業特別委員会委員長には赤澤厚委員が当選されました。

ただいま当選されました赤澤厚委員長より就任のご挨拶がございます。

ここで私は委員長と委員長席を交代させていただきます。ありがとうございました。

〔臨時委員長、委員長と交代〕

○委員長（赤澤 厚君） それでは、会議を再開いたします。

ただいま委員の皆様より委員長の指名推選をいただきました赤澤厚でございます。微力ではありますが、皆様方の力を借りながら円滑な議会運営委員に努めてまいりような所存でありますので、委員各位のご協力をよろしくお願い申し上げます。よろしくお願いいたします。

〔拍手〕

○委員長（赤澤 厚君） それでは、引き続き副委員長の互選を行います。

副委員長の互選は委員長と同様、会議規則第126条第5項の規定により、指名推選によりたいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（赤澤 厚君） 異議なしと認めます。

したがって、副委員長の互選は指名推選によることに決定いたしました。

ここでお諮りいたします。被選挙人の指名方法は委員長において指名推選したいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（赤澤 厚君） 異議なしと認めます。

よって、被選挙人の指名方法は、委員長において指名することに決定をいたしました。

それでは、副委員長を指名いたします。

副委員長には、樋口孝之委員を指名したいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（赤澤 厚君） 異議なしと認めます。

副委員長には樋口孝之委員が当選されました。

ただいま当選されました樋口副委員長より就任の挨拶がございます。

自席で副委員長の挨拶をよろしく申し上げます。

樋口委員。

○副委員長（樋口孝之君） このたび赤澤委員長から指名推選により副委員長の指名推選をいただきました樋口孝之でございます。

委員長を支え、議事を進めてまいりたいと思いますので、委員の皆様のご協力をお願いしたいと存じます。どうかよろしく願いいたします。

〔拍手〕

○委員長（赤澤 厚君） 副委員長のご活躍をご期待申し上げます。

以上をもちまして、脱炭素社会推進事業特別委員会を閉会とさせていただきます。

ご苦労さまでした。

閉会 午後 零時 23分